

高度な金型技術で
エアゾール容器用
ガス抜きキャップを開発

有限会社 後藤金型 興業所



東京都
大田区本羽田1-30-8

代表取締役
後藤 孝

1970年(昭和45年)設立
03-3744-0448
<http://www.gotokanagata.com/>

独自開発したエアゾール製品用キャップ「GT-CAP」は、製缶大手メーカーとライセンス契約を締結。常に新しいアイデアを追い続ける、親子3人の金型製造企業。

日常生活の課題を極めてシンプルに解決した「e-CAP」

従来のエアゾール製品ガス抜きキャップは、缶から噴射ヘッドを外してガス抜きをしなければならず、噴射ヘッドの取り外しが困難なことも多かった。「e-CAP」は、このような顧客からの開発要求をもとに、自社技術である金型技術を活かして創り出した自社製品第1号である。エンドユーザーの利用のしやすさを考え、小さな力でも簡単・確実に扱えるような工夫を凝らした製品となっている。

ガス抜き機能と使いやすさを両立させ、進化した「GT-CAP」

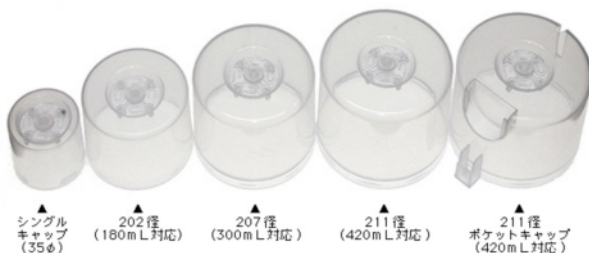
ガス抜きキャップの第2弾である「GT-CAP」は、後藤社長の見た夢が発明の突破口になったというユニークなエピソードを持つ。

線が放射状に延びているナスカの地上絵をヒントに図面をおこし、柔軟に動く「独立可動片」を開発した。さまざまな口径の製品にも対応できる高い汎用性を持ち、「缶にはめやすく外しやすいのに、外れにくい」という一見矛盾しているようなことを、見事に実現している。

特許でさらなる事業展開へ

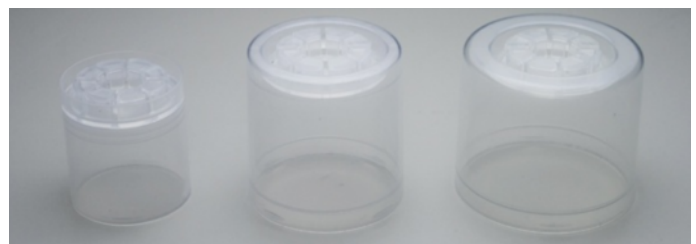
同社は、金型製造業であるため、特許を取得しただけでは最終製品に結びつかないことから、大手メーカーとライセンス契約を結んで製品化を行っている。それにより、メーカーとの受注関係や信頼関係が生まれ、別の金型製造の仕事も受注できるようになった。

同社は、常に新しいアイデアを創り出し続けることが重要との認識の下、現在も新しい顧客への対応を第一に、研究開発に挑戦している。



▲ シングルキャップ (35φ)
▲ 202径 (180mL対応)
▲ 207径 (300mL対応)
▲ 211径 (420mL対応)
▲ 211径 ポケットキャップ (420mL対応)

「e-CAP」



「GT-CAP」